

【知名町立田皆中学校】

勤務校での仕事の様子や魅力について

本校は、本年度は46人、職員数17人の小規模校です。生徒は素朴で、生徒個々の特徴を生かし、学習や運動に励んでいます。町民スポーツ大会や敬老会などの行事があり、地域の行事等へも積極的に参加する姿もあります。総合的な学習等の時間を活用し、地域の方々のご指導による郷土芸能を継承する取組や町が推進している「ゼロカーボンアイランド」の実現に向けて関係機関と連携した学習を行い、特色ある教育活動にも努めています。また、島の方言（島ムニ）を学ぶ機会として、地域の方々にご協力いただき、島ムニ集会や島ムニ週間を設定し、方言に慣れ親しむ取組も行っています。



離島での生活の様子や魅力について

沖永良部島は、鹿児島島から南に約540Kmの地点にあり、本校はその島の北西部に位置しており、赴任の際は、飛行機やフェリーを利用しています。家財道具を入れたコンテナや自家用車等は、フェリーによる移動が主な輸送手段です。自家用車は、谷山港から出向する貨物フェリーでの移送も可能です。住居は、いくつかの教職員住宅や一般の住宅があります。異動の際は、前任者の住宅への転居が主です。家庭の状況により別な家屋も選択が可能ですが、住宅数の選択肢は多くはないです。小さなお子様のいるご家庭に必要な、こども園や放課後児童クラブも整備されています。生活用品や食料品の購入については、スーパーやドラッグストア、ホームセンターなどの店舗があるため、困ることはないです。ネット環境が整っているため、ネット通販も可能であることから、フェリー等が入港しさえすれば、必要とするものは揃います。本校では、生協の会員もいて、毎週物資が届いています。年間を通して温暖な自然豊かで風光明媚な島です。夕日や星空もきれいで、それぞれの季節には花が咲き、特にユリの花は見ごたえがあります。果樹の栽培もさかんで、マンゴーやパッションフルーツなども手軽に購入できます。沖永良部島は、その地形の成り立ちから鍾乳洞もあり、鍾乳洞の見学やケイビング体験も行えます。海では釣りやダイビングも可能です。図書館等の施設もありゆっくりした時間を過ごすことも可能です。



これからの離島に赴任する方へのメッセージ

期待や希望を抱き離島勤務を志している方もいれば、慣れない土地での勤務に対して、不安や心配がある方もいると思います。この島は、自身の生活が安心してできるところです。生活の安定が、充実した教育活動につながります。ぜひ、この島と一緒に教育活動を!!